

お知らせ

大阪・関西万博会場内の「キャッシュレス決済システム  
及びデジタル地域通貨サービス」運営事業者の決定について

このたび、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）で活用する「キャッシュレス決済システム及びデジタル地域通貨サービス」を担う運営事業者が決まりましたので、下記の通りお知らせします。

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会では、大阪・関西万博をより魅力的なものとし、すべての来場者が快適に過ごせる会場づくりを行うことを目的に、「キャッシュレス決済システム及びデジタル地域通貨サービス」の運営に必要なサービス、物品への協賛による運営参加について提案募集を行いました。13事業者より提案の応募があり、各事業者と個別協議を行った結果、4つの金融機関グループによりコンソーシアムを組成し運営いただくことに決定しました。

なお、具体的な事業内容は、今後詳細が決まり次第公表いたします。

記

1. 「キャッシュレス決済システム及びデジタル地域通貨サービス」運営事業者

＜コンソーシアム参加企業＞

SMBCグループ（代表会社：株式会社三井住友銀行）

りそなグループ（代表会社：株式会社りそな銀行）

SBIグループ（代表会社：SBIホールディングス株式会社）

三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表会社：株式会社三菱UFJ銀行）

2. 募集概要

- (1) 名称  
2025年日本国際博覧会 協賛（運営参加）提案募集  
（キャッシュレス決済システム及びデジタル地域通貨サービス）
- (2) 応募事業者数  
13事業者
- (3) スケジュール  
2022年 2月9日（水） 運営参加募集開始  
2022年 3月7日（月） 協賛申出書の提出締切  
2022年 3月～8月 個別協議、運営事業者決定  
2022年 9月12日（月） 運営事業者公表

以上